

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
我孫子市	江蔵地地区(江蔵地集落)	令和3年3月26日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	24.5ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	17.1ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	2.2ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進み、後継者がいないために今後5～10年のうちに所有者が耕作できなくなる可能性の高い農地がある。 ・用水の整備が不足しており、十分な水量が確保できていない。 ・米価の下落により、水稲作農業者の経営状況の悪化が見込まれる。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> ・江蔵地地区の農地は大半が水田であることから、認定農業者を含む水稲の中心経営体である4経営体を中心に今後も担っていく。 ・現在は所有者が耕作しているが、5年後は貸付したいとの回答があった農地は11筆19,095㎡となっており、今後は周辺で営農している中心経営体が引き受ける意向である。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> ・中心経営体を含む農地耕作者が営農を継続でき、農地所有者が引き続き耕作委託先を確保できるよう、農地賃借料の見直しや農地の集約化・団地化等の今後の方針について、耕作者と所有者とが話し合いのもと決定していく。
--